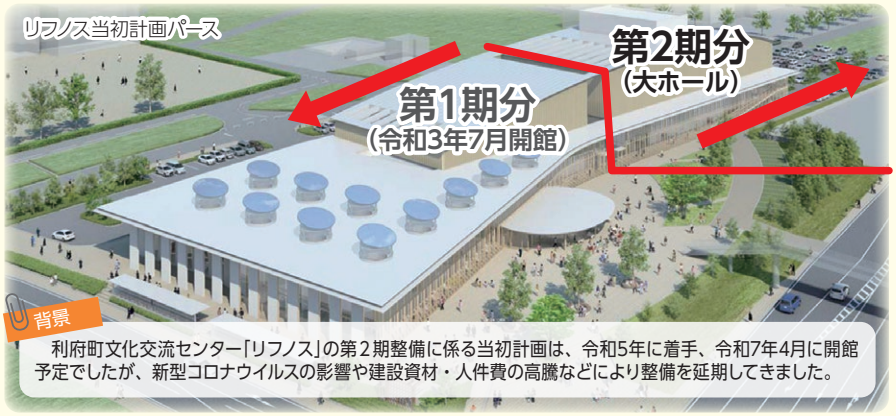
# 利府町文化交流センター「リフノス」第2期整備について
## ～大ホール整備に向けたこれまでの取組みをご報告～




背景
利府町文化交流センター「リフノス」の第２期整備に係る当初計画は、令和5年に着手、令和7年4月に開館予定でしたが、新型コロナウイルスの影響や建設資材・人件費の高騰などにより整備を延期してきました。

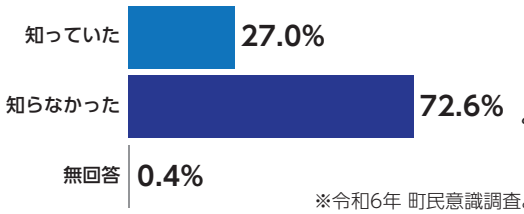
計画の内容を詳しく知りたい方はこちら
【基本計画】【整備計画】

## これまでの歩み

平成28年2月 施設を２期に区分して整備する方針を決定 ▶ 令和3年7月 第１期開館 ▶ 令和6年5月 町民意識調査を実施 ▶ 令和7年10月 来館者100万人達成 ▶ 令和8年7月 WG※座談会実施「第2期をどんな施設にしたいか」公聴

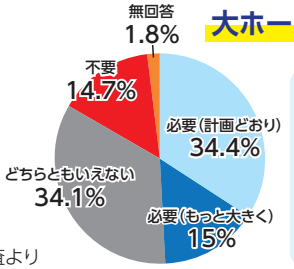
※WG（ワーキンググループ）：平成28～29年度の文化複合施設建設に際し、ご協力いただいた住民ワークショップの方々

### 「リフノス」の第2期整備を知っていたか




※令和6年 町民意識調査より

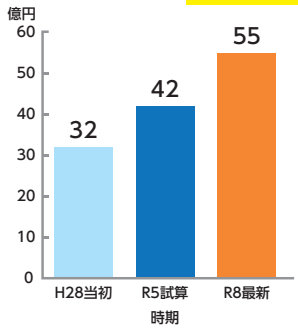
### 大ホールの必要性




**調査結果の要約**
令和6年の町民意識調査では、大ホール整備が「必要」と回答した方が約半数となる一方で、「不要」や「どちらともいえない」とする慎重なご意見も同程度にのぼり、町民の皆さまの意見が大きく分かれる結果となりました。

町民意識調査の結果はこちら

### 想定整備費用




建設資材や人件費の高騰を受け、再算定した結果、当初32億円とされていた整備費は現在55億円程度に膨らむ見込みです。

**第2期整備に関する皆さまからのアイデアや、ご意見をお聞かせください。**

【URL】https://x.gd/b9OAQ

建設資材や人件費の高騰による整備費用の大幅な増額、整備後に生じる維持管理費等を踏まえ、単なる整備手法にとどまらず、管理運営方法も含めて慎重に検討を進めてまいります。

なお、今後の検討状況につきましては、広報紙や町のホームページ等で適宜お知らせしてまいります。

## 令和8年7月WG座談会での主なご意見（計3回開催、計14人出席）

### ■維持・期待する声
・「当初の計画通り、大ホールを実現して前進してほしい」
・「演劇や音楽など、利府の顔となる特化型の集客施設に」

### ■慎重・懸念する声
・「維持管理費や財政への影響が心配。町民への丁寧な説明を」
・「将来も利用され続け、無理なく運営できる施設か慎重に検討を」

### ■代替案・見直しを求める声
・「大ホールではなく、屋内遊び場や備蓄倉庫を備えた『防災拠点』へ」
・「体験型展示ができる郷土資料館を併設してほしい」

### 【座談会を通じた今後の方向性】
単なる多目的ホールではなく、「防災機能」や「民間活力による収益性」なども考慮し、町の課題解決にもつながる戦略的な施設であれば、前向きに検討できるのではないか、という共通認識も得られました。

問 秘書政策課 政策係 ☎767-2115